

**本書は Autopilot Project 特別特典です**

**—— 二次配布は固く禁じております ——**

# **補助金を活用してハードウェア (PC・タブレット等)を購入する方法**

**作成者:ファンキー007**

**<https://funkii-town.com/>**



## ● はじめに

### 【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。（無料）

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

### 【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。  
下記の点にご注意戴きご利用ください。

このレポートの著作権はファンキー007 に属します。  
著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。 著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。



## ●ごあいさつ

私は、ファンキー〇〇七と申します。  
PPC や X（旧ツイッター）を利用したアフィリエイト等で、本業以外に月 1 万円～15 万円程度稼いでいます。

### ※実績のエビデンス

会社経営時代に、楽天市場に出店していたご縁で楽天市場事情には詳しくなり(笑)、楽天アフィリエイトにチャレンジ、あまり手間暇かけずに、月に1-2万前後はコンスタントに稼いでいます。



■その他、ASPを使っているアフィリエイトにも、（楽天アフィリエイトを始める前に）チャレンジしており、こちらは少し手間暇かけてますが、月5～15万程度の実績があります。

	21,394	19,810	1,584	0	0	21,394	540	20,854	1,000円 支払方式	0
	62,424	57,800	4,624	0	0	62,424	756	61,668	1,000円 支払方式	0
	57,024	52,800	4,224	0	0	57,024	756	56,268	1,000円 支払方式	0
	73,440	68,000	5,440	0	0	73,440	756	72,684	1,000円 支払方式	0
	135,000	125,000	10,000	0	0	135,000	756	134,244	1,000円 支払方式	0
	106,920	99,000	7,920	0	0	106,920	756	106,164	1,000円 支払方式	0
	129,600	120,000	9,600	0	0	129,600	756	128,844	1,000円 支払方式	0
	117,480	108,778	8,702	0	0	117,480	756	116,724	1,000円 支払方式	0
	128,977	119,424	9,553	0	0	128,977	756	128,221	1,000円 支払方式	0
	152,113	140,846	11,267	0	0	152,113	756	151,357	1,000円 支払方式	0
	92,500	—	—	0	0	92,500	756	91,744	1,000円 支払方式	0



## 補助金を活用してハードウェア（PC・タブレット等）を購入する方法

■こちらは、情報商材を主に扱うASPにおける販売実績。情報商材については、物販アフィリエイトに比べると、更に手間暇かかりましたが、報酬単価が大きいので、今後は、時間をかけて、どんどん報酬アップを目指していく予定です。

### 成果の累計

アフィリエイト		2ティア		合計	
件数	報酬	件数	報酬	件数	報酬
25	¥208,300	0	¥0	25	¥208,300

※1件当たりの報酬額約8千円

この位稼いでいる人は、ネット業界には沢山います。正直、私独自の「稼ぐためのノウハウ」があるか？と言うと、特別なものは無く、皆様も簡単に手に入るマニュアルに沿った形をそのまま実行しただけです。

むしろ、現在の私の副業における稼ぎ頭は、「過去に実践したノウハウを皆様にお教えするコンサル業」が主流になっております。

以前金融機関に約11年勤務していた際、その当時販売されていた金融商品をお客様に提案する為、いくつかの資格を取得しましたが、その中の1つに、1級ファイナンシャルプランナー（1級FP技能士とも言います）というものがあり、資金調達や運用面でのアドバイス、又物販の会社経営で過去、通販のみで年商2億5千万円売り上げた実績を基に、現在は本業以外に副業としてコンサルを行っております。

### ※2023年、コンサル等で稼いだ金額のエビデンス

○ 所得の内訳（所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額）

所得の種類	種 目	給与などの支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収 入 金 額	源泉徴収税額
給与		本業収入	円	円
給与		副業収入①	578,648	59,077
給与		副業収入②	196,200	20,032
			④⑧ 源泉徴収税額の合計額	円



補助金を活用してハードウェア（PC・タブレット等）を購入する方法

※2024 年、コンサル等で稼いだ金額のエビデンス

○ 所得の内訳（所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額）

所得の種類	種 目	給与などの支払者の「名称」 及び「法人番号又は所在地」等	収 入 金 額	源泉徴収税額
給与		本業収入		
給与		副業収入①	1,057,200	
給与		副業収入②	1,456,379	
⑤ 源泉徴収税額の合計額				

2023 年から業務を開始し、副業による収入 2 つの内、1 つは 4 月から、もう 1 つは 11 月からスタート。

結果

2023 年：約 77 万円

2024 年：約 250 万円

因みに、2025 年は副業のみで年収約 300 万円の予定。

今回は、現在の副業 1 つでもあるコンサル業を通じて知り合った個人もしくは個人事業主（小規模事業者）様より受けた相談業務の中で、特にお問合せの多い【補助金】についてご説明したいと思います。  
補助金と聞くと、

- ・私なんて利用できるはずがない
- ・手続きが凄く難しそう

というイメージをお持ちですが、例えば、アフィリエイトの方も、業務拡張に伴い、今後様々なシステムや IT ソフトを導入されると思います。

**導入する為には、資金が必要。**





その資金を調達する際に、補助金という存在を知っておくことで、いつかお役に立つ日が来ると思います。

なぜなら、補助金は、「返済不要」で、ある一定の「型」にはめめめば、利用可能な資金調達方法だからです。

・私はネットビジネス初心者だから関係ない！

…確かに今は必要のないものかもしれません。  
しかしながら、知識として知っておけば、有事の際に必ず役に立つと思います。

例えば、

- ・今はインボイス関係ないけど、将来的には必要になりそう
- ・業務効率化するのに纏まったお金が必要

又、補助金のHPに、具体例として

宿泊業者が、補助金を利用してクラウド型のシステムを導入し、遠隔地から受付等の管理ができるようになったことで業務改善に繋がった事例

が開示されています。

ねっ？

個人もしくは個人事業主様でも、応用できそうな気になりませんか？

ソフト導入にはそれなりにお金がかかります。  
…そんなとき、金融機関からの融資の前に、この補助金を知っておけば、とても資金繰りが楽になるでしょう。

繰り返しますが、補助金は「返済不要な資金」だからです。



金融機関でお金を借りれば、必ず「返済義務」が伴います。

しかしながら、補助金（もしくは助成金）は返済しなくていい資金なんです。

特に IT 分野は今後、日本経済復活の力ギ分野と位置付けられていることもあり、他の分野の補助金が軒並み、募集停止もしくは、審査が厳格になっている中、今回の補助金は、今でも定期的な募集が行われているのです。

※例年通りなら、募集は毎年、3月～10月迄複数回あります。

前置きが長くなりましたので、ここからは、推奨補助金を簡潔にご説明していきたいと思います。

## ●目次

● ごあいさつ .....	3
● 目次 .....	8
● 個人事業主（小規模事業者）でも利用可能な補助金について .....	9
1.IT 導入補助金とは… .....	10
2.利用可能な対象者 .....	10
3.補助金の種類 .....	10
インボイス枠 .....	11
4.補助金申請に必要なもの .....	13
5.申請にあたっての注意点 .....	13
(1) IT 導入支援事業者との共同申請かつ購入が必須 .....	13
(2) 補助金は後払いである .....	14
(3) 開業 1 年目は申請不可 .....	14
(4) パソコン・タブレットのみの購入は不可 .....	14
(5) 毎年申請可能なるも、申請後 1 年経過が必要 .....	14
(6) 悪徳業者が多いので注意 .....	14
6.補助金を使うメリット/デメリット .....	15
(1) 個人事業主が補助金を使うメリット .....	15
(2) 個人事業主が補助金を使うデメリット .....	16
7.個人事業主が補助金を申請する際のポイント .....	16
● 副業を加速されるなら、メルマガ .....	17
1.メルマガお勧めの理由 .....	17
2.顧客リスト最強伝説 .....	17



## ● 個人事業主（小規模事業者）でも利用可能な補助金について

そのお勧めの補助金とは、ズバリ「IT 導入補助金」です。

この補助金何に使えるの？という疑問が当然おありかと思いますが、それにつきましては、その目的に応じて複数のパターンに分かれています。

その 1 つ 1 つについて、ご説明差し上げてもよろしいのですが、皆さんにおかれましては、一番関連性の高い、PC やタブレット等のハードウェア購入に関連する枠を御説明できたら…と思います。

なぜなら、推奨する枠以外は、採択率が低かったり、申込する際の対象物がアフィリエイター等を生業にする方にはあまり関連性のないものになっているためです。

その推奨する枠は、

- ・インボイス枠（インボイス対応類型）

です。理由は既に少し述べていますが、インボイス枠については、

- ・パソコンやタブレットの購入費用も含まれる。  
（但し、単独購入は不可） ←ココ超重要！

- ・IT 購入費以外に、システム導入する為の費用や保守サポート費用も対象に含まれる（最大 2 年間分）

是非、この機会に、概要だけでも理解しておいて頂けたら幸いです。



今更聞けない、個人事業主の為のインボイス制度と補助金等について

因みに、採用率はかなり高めで下記の通りです。

※2024 年実績ご参照

申請枠	申請数	採択数	採択率
インボイス対応類型	46,394	33,438	72%

他の補助金でこれだけの採択率はなかなかありません。  
(4 人申請して 3 人が採択される イメージです)

## 1.IT 導入補助金とは…

IT 導入補助金は、**中小企業・(個人含む) 小規模事業者の方が IT ツール導入に活用可能な補助金**です。

IT 導入補助金を活用することで、**業務効率化・売上アップといった経営力の向上・強化**を行うことが可能 です。

## 2.利用可能な対象者

・中小企業（飲食、宿泊、卸・小売、運輸、医療、介護、保育等のサービス業の他、製造業や建設業等も対象）

・小規模事業者（個人事業主含む）

## 3.補助金の種類

今回は、**パソコン、タブレット等の購入に利用可能なもののみ**ご案内します。



## インボイス枠

まず、インボイスとは、**複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式で、2023年（令和5年）10月1日から導入**されました。  
正式名称は「適格請求書等保存方式」と言い、一定の記載要件を満たした請求書や領収書などを指します。

これらに対応しないと、**取引してもらえないケース**も出てくるため、個人含めた小規模事業者も導入するケースが増えてきておりますが、対応する為には、それ相応のソフトやハードが必要となる為、**国が「補助金」という形で支援している**ということです。

### ●インボイス対応類型

2023年10月より導入された**インボイス制度に対応した会計ソフト、受発注ソフト、決済ソフト、PC・ハードウェア等を導入し労働生産性の向上をサポート為の補助金**です。

まずは、一覧表にまとめてみましたので、ご参照ください。

項目	内容
補助金額	最大 350 万円
補助率	中小企業：3/4 小規模事業者：3/4 または 4/5（条件による）
対象経費	<b>会計ソフト、受発注・請求書発行ツール、PC、タブレット等のハードウェア、レジ、券売機、導入費</b>
要件	<u>インボイス制度に対応した</u> IT ツール・ハードを導入すること
対象者	インボイス発行事業者（中小企業・小規模事業者）

①対象経費：インボイス制度に対応するために必要な、**「会計」「受発注」「決済」**の機能を有するソフトウェア、**導入費**



受発注ソフトや決済ソフトは、物販に関わる業種以外、なかなか導入する機会はないかもしれませんが、**会計ソフトは、事業者である皆様であれば、（月次含む）決算や確定申告を行う際、必要になると思いますので、このタイミングを狙う**ということです。

②補助割合：中小企業は 3/4、小規模事業者は 4/5(50 万円以下)  
中小企業は 3/4、小規模事業者は 4/5（補助額 50 万円超の際の補助率は、補助額のうち 50 万円以下の場合 /50 万円超については 2/3）※最大 350 万以下  
**※但し、PC・ハードウェア等購入は 1/2(最大 10 万円以下)**

**数字ばかり序列してわかりずらいかと思しますので、ここでは具体例を挙げたいと思います。**

例えば 20 万円の PC を導入する場合、補助金は半額の 10 万円（上限額）で、残り 10 万円が自己負担。  
15 万円の PC なら補助金 7.5 万円、残り 7.5 万円が自己負担。  
30 万円の高額 PC の場合、半額なら本来 15 万円となりますが、ハードウェアの部分については、**補助金は最大 10 万円**までしか出ないので、20 万円が自己負担になります。

**【導入例：その①】**※小規模事業者（従業員 20 名以下）の場合

会計ソフト：年間利用料 10 万円 × 4/5 = 8 万円の補助  
ハードウェア：ノート PC10 万円 × 1/2 = 5 万円の補助  
合計 13 万円の補助金（自己資金:20—13=7 万円）

**【導入例：その②】**※中小企業（小規模事業者以外）の場合

会計ソフト：年間利用料 10 万円 × 3/4 = 7.5 万円の補助  
ハードウェア：ノート PC30 万円 × 1/2 = 15 万円なるも、ハードウェアの補助金は最大 10 万円なので、10 万円  
合計 17.5 万円の補助金（自己資金:40—17.5=22.5 万円）



ココでの注意点は、**パソコン代金すべてが補助されるわけではない**ということです。

## 4.補助金申請に必要なもの

- (1) 運転免許証または運転経歴証明書または住民票（法人なら登記簿）
- (2) 所得税の納税証明書
- (3) 確定申告書（法人なら決算書）
- (4) GbizID の申請・取得（他の補助金申請含め、必ず必要な ID です。

申請すれば、2 週間程度で取得できます）

※詳しくは、コチラのHPにてご確認ください。

→ [IT 導入補助金 2025 \(smrj.go.jp\)](https://smrj.go.jp)

## 5.申請にあたっての注意点

### (1) IT 導入支援事業者との共同申請かつ購入が必須

IT 導入補助金（例：インボイス対応類型）は、既述の通り、PC やタブレット等のハードウェアの購入は可能ですが、他の補助金に比べ簡単に申請できることより、悪徳業者も横行していることから、**国に申請して認められた業者と共同申請し、対象ソフト等を購入することが必須**となります。

つまり、自社（もしくは個人事業主）の課題解決に繋がる IT ツールを見つける際、事前に HP 等での確認が必要となります。

これは、他の補助金と異なり、IT 導入補助金の申請に、**事業者様（つまり貴方）が事業計画書を提出する必要がありません**。この部分を共同申請する **IT 導入支援事業者が行う為**です。

例えば、同じソフトを購入しても、**IT 導入支援事業者からの購入でないと対象にならないことや、事業者単独では申請が行えないこと**をお忘れにならないようご注意ください。



## (2) 補助金は後払いである

---

これは IT 導入補助金に関わらず注意する点ですが、**補助金は申請して承認を下りた後にしか出ません**ので、ある程度の自己資金等が必要となります。

## (3) 開業 1 年目は申請不可

---

申請にあたっての必要書類にも記載した通り、確定申告書や納税証明書が必要となりますので、**開業 1 年目の方は申請ができません**。

## (4) パソコン・タブレットのみの購入は不可

---

インボイス枠でも記載の通り、**ハード部分のみの購入においては、IT 導入補助金は使用できません**ので、ソフト導入時に併せてご検討頂けますようご注意ください。

## (5) 毎年申請可能なるも、申請後 1 年経過が必要

---

## (6) 悪徳業者が多いので注意

---

簡単に申請でき、採択率も高いことで、相場よりも高額請求してくる悪徳業者からの勧誘が多いと聞きます。

特に、**2024 年度からは HP 作成や EC サイト制作にこの補助金は使用できません**。そのあたりも知らず勧誘してくるケースも聞きますので十分注意が必要です。

※詳しくは、コチラのHPにてご確認ください。

→ [IT 導入補助金 2025 \(smrj.go.jp\)](https://smrj.go.jp)



## 6.補助金を使うメリット/デメリット

### (1) 個人事業主が補助金を使うメリット

個人事業主の方が補助金を使うメリットとしては、次のようなものがあります。

- ・返済不要の資金が 1 年を通じて利用可能で、IT 導入補助金以外にも、様々な種類の補助金があるため、戦略的に活用することで事業を成長させることが可能です。たとえ申請して落ちたとしても罰則があるわけではありませんし、申請を通じて事業を見直す機会にもなります。

- ・出資者からの見返りや干渉がない補助金は、融資と違い、返済義務はありません。返済計画を立案することなく資金を調達できるため、資金繰りが不安定になりがちな個人事業主の方でも、安心して事業を展開できるようになります。株式による資金調達とも異なり、株主総会などにおいて議決権を行使されるなどありません。

- ・補助金は、要件を満たすことで毎年受給できる可能性があります。継続して資金の提供を受けることで資金繰りが楽になりますし、継続的に会社を成長させることが可能です。

補助金を受けながら業務改善に取り組むことで、売上規模を向上させることもできます。



## (2) 個人事業主が補助金を使うデメリット

一方、個人事業主の方が補助金を使うデメリットとしては次のようなものがあります。

- ・個人事業主の場合、自分 1 人で必要書類の準備をしなければならないため、業務と並行して**手続きの準備をするのは大きな負担**となる場合があります。
- ・補助金の中には、**事業状況の報告が定期的に必要**となるものもあります。
- ・補助金事業を終えたあと、**その事業の状況について報告しなければならず**、要件を満たしていない場合、**返金を求められるケース**もあります。

## 7. 個人事業主が補助金を申請する際のポイント

個人事業主が補助金を申請する場合には次のポイントに気をつける必要があります。

- ・**自身が対象者となっているかまず確認**してください。対象者でなければ、補助金を受給することはできません。
- ・不正に受給すると、**返金はもちろんの事、厳しく罰せられる可能性**があります。
- ・申請書類の作成ははじめての人も多いため、作成にはかなりの時間がかかります。**締切までの時間については余裕を持って考えておく**ことが大切です。
- ・自身が申請書類作成困難な時、**専門家に依頼することも可能**です。  
(委託費を経費として認められている補助金もあります。)

## ● 副業を加速されるなら、メルマガ

### 1.メルマガお勧めの理由

私は、まだ、副業に関するメルマガの配信実績はありませんが、**元楽天店長**としてのメルマガ配信歴は20年程になります。

その経験からも、**メルマガの爆発力は凄いものがある**ことは実践済みです。

実際、物販メルマガでは、**1日で最高70万程の売上**を上げたこともありますし、食品のある特定の 카테고리において、**1日の楽天デイリーランキングで1位を獲得**したことが何度もあります。それは**全てメルマガによるところが大きい**と思います。

### 2.顧客リスト最強伝説

故事のことわざで、**火事の際は、まず顧客名簿を持ち出せ！**という意味の言葉があります。

これは江戸時代には、火事が頻繁に起きており、江戸の商品が、もしものときは、何を持ち出すべきか？を議論した際、

- (1) 家具は大きくて持ち出すにも限界がある
- (2) お店の立て直しの際には、お金が必要だが、お金は燃えてしまうかもしれないし、立て直しが出来ても、それ以外のお金は持ち合わせていないかもしれない。



でも顧客名簿があれば、お金を生むことができるので、当時、燃えにくいとされるこんにゃくノリで加工されたもので顧客名簿を作成し、水に浸っても文字が消えなかったとのこと。

**この顧客リストの大切さは、ネットにおいても、例外ではありません。**

SEO は定期的にルール変更がありますし、X（旧ツイッター）や有名ブログ等のプラットフォームは、**規約変更でいつ物販アフィリが制限もしくは禁止を受けることになるか？わかりません。**


そのあたり、**メルマガは、顧客リストさえあれば、誰にも依存せず、いつでも情報発信できますので、安定した収益を確保することが可能です。**


これから、将来に渡り、SNS から、ブログ、アドセンス等もリスク分散の為、実行していく機会があると思いますが、**メルマガは外せない媒体**として、是非、皆さんも、情報発信にご関心を寄せて下さい。



## 本特典作成者

---

 作成者名: ファンキー007

 ブログ : [個人事業主\(小規模事業者\)をサポートする情報発信ブログ](#)

 メルマガ : <https://funkii-town.com/melmaga>

 メール : <mailto:funkii714@yahoo.co.jp>

---